

SACSI2007 アンケート用紙

SACSI2007 へのご参加ありがとうございます。今後のシンポジウム運営の参考とさせていただきます。アンケートにご協力をお願い致します。

1. あなたの所属・職種は次のどれに該当しますか？

- (1) 大学・教員 (2) 大学・学士課程 (3) 大学・修士課程 (4) 大学・博士課程
(5) 公的機関・研究職 (6) 公的機関・その他 (7) 企業・研究職 (8) 企業・その他 (9) その他()

2. あなたは次のどれに該当しますか？(Oをつけて下さい。)

- (1) 情報処理学会会員である(ある・ない) (2) 電子情報通信学会会員である(ある・ない) (2) IEEE CS 会員である(ある・ない)

3. あなたはどの研究会、専門委員会に登録されていますか？(該当するものがあればすべて・複数回答可)

- (1) ARC (2) OS (3) HPC (4) PRO (5) AL (6) CPSY
(7) MPS (8) EMB (9) DC (10) RECONF (11) その他()

4. SACSI の前身である JSPP を含めてこれまで SACSI に参加したことがありますか？

- (1) 1 回 (2) 2 回 (3) 3 回 (4) 4 回以上 (5) 0 回 (今回が初参加)
[そのうち、SACSI2004@札幌 SACSI2005@つくば SACSI2006@大阪 に参加した (参加したものにOをつけて下さい)]

5. SACSI2007 のことは何で知りましたか？(複数回答可)

- (1) メーリングリストで(メーリングリスト名:) (2) 知人/教員/上司から (3) 情報処理学会 Web ページで
(4) Web 検索から (検索エンジン:) (5) その他()

6. 今回の参加の主な目的はなんですか？

- (1) 発表 (2) 聞きたい発表(セッション)があった(発表/セッション名:)
(3) チュートリアル参加 (4) 基調講演/招待講演への参加 (5) Cell スピードチャレンジ 2007 への参加
(6) 最新技術動向の調査 (7) その他()

7. 次の講演、チュートリアルについてはどうでしたか？

参加の場合: (1)非常によかった (2)よかった (3)どちらでもない (4)よくなかった

不参加の場合: (a)よさそう (b)どちらでもない (c)よくなさそう

から選んで記入して下さい

- (1) 基調講演 (An Overview of High Performance Computing and Challenges for the Future) []
(2) 招待講演 (次世代コンピュータ開発プロジェクトについて) []
(3) チュートリアル ① ディペンダブル・プロセッサの研究動向 [] ② ソフトウェアの脆弱性の現状と課題 []
③ イーサネットの最新動向 (100Gb イーサ他) []

8. SACSI2007 では、チュートリアルの講演数を 3 件にしました (2005 は 4 件, 2006 は 3 件)。これについてどのように思いますか？

- (1) 増やしてほしい (2) ちょうどよい (3) 減らしてほしい
今後チュートリアルをやる時に取上げて欲しいテーマは何ですか？()

9. SACSI2007 では、Cell スピードチャレンジ 2007 を企画しました。これについてどのように思いますか？

- (1) 非常によかった (2) よかった (3) あってもよい (4) 不要 (5) その他 ()

10. SACSI2007 では、企業展示を企画しました。企業展示をご覧になりましたか？また、どのように思いますか？

- (1) 非常によかった (2) よかった (3) あってもよい (4) 不要 (5) 見ていない。理由 ()

11. 今回のシンポジウム全般、OC 委員会・PC 委員会の運営に関してコメントがあればご自由にお書き下さい。

SAC SIS2007 アンケート集計結果

有効回答数 62 (有料入場者数:262 人、回収率 23.6%)

全体集計結果

問1. 所属・職種

大学教員	学士学生	修士学生	博士学生	公的機関 研究職	公的機関 その他	企業 研究職	企業 その他	その他
25	4	9	8	4	1	6	5	0

問2. 所属学会

情報処理学会	電子情報通信学会	IEEE CS
45	20	16

問3. 所属研究会／専門委員会

ARC	OS	HPC	PRO	AL	CPSY	MPS	EMB	DC	RECONF	その他	無所属
22	5	26	6	0	7	2	1	1	5	1	17

その他:データベース

問4. 過去の参加

(ア) 過去参加回数

0回(初参加)	1回	2回	3回	4回以上	無回答
22	4	4	5	26	0

(イ) 最近の SAC SIS への参加

2004@札幌	2005@つくば	2006@大阪
12	22	24

問5. SAC SIS2007 情報入手先

ML	知人・教員・上司	情処学会 Web	Web 検索	その他	無回答
20	28	6	3	8	0

・ML と回答した人のうち、17 名がメーリングリスト名に「SWoPP」と記載、残り 3 名は記載なし

・Web 検索:Google(2 名)

・その他:「毎年のこと・年中行事」が 3 名、「Cell スピードチャレンジのHP」が 2 名、「運営委員会」が 2 名

問6. 参加の主な目的(複数回答あり)

発表	聞きたい発表	チュートリアル	基調・招待講演	Cell への参加	最新動向調査	その他
19	9	6	9	3	23	4

聞きたい発表: グリッド2、通信、動的最適化、Micro Architecture Software Support、Cell スピードチャレンジ、アーキテクチャ関連

その他:座長、ARC運営員会参加、情報交換、ポスター発表

問7. 招待者講演の評判

(ア) 基調講演 参加者の評価

非常によかった	よかった	どちらでもない	よくなかった
15	32	5	0

(イ) 基調講演 不参加者の評価

よさそう	どちらでもない	よくなさそう
7	0	0

無回答は 3 名

(ウ) 招待講演 参加者の評価

非常によかった	よかった	どちらでもない	よくなかった
3	22	18	3

(エ) 招待講演 不参加者の評価

よさそう	どちらでもない	よくなさそう
8	6	0

無回答は 2 名

(オ) チュートリアル(1. ディペンダブル・プロセッサ) 参加者の評価

非常によかった	よかった	どちらでもない	よくなかった
12	14	0	0

(カ) チュートリアル(1. ディペンダブル・プロセッサ) 不参加者の評価

よさそう	どちらでもない	よくなさそう
20	10	1

無回答は 5 名

(キ) チュートリアル(2. ソフトウェアの脆弱性) 参加者の評価

非常によかった	よかった	どちらでもない	よくなかった
15	5	2	0

(ク) チュートリアル(2. ソフトウェアの脆弱性) 不参加者の評価

よさそう	どちらでもない	よくなさそう
18	11	1

無回答は 10 名

(ケ) チュートリアル(3. イーサネット) 参加者の評価

非常によかった	よかった	どちらでもない	よくなかった
5	14	5	0

(コ) チュートリアル(3. イーサネット) 不参加者の評価

よさそう	どちらでもない	よくなさそう
17	10	0

無回答は 11 名

問8. チュートリアル

(ア) チュートリアルの件数

増やしてほしい	ちょうどよい	減らしてほしい	無回答
5	52	3	2

(イ) 今後取り上げて欲しいテーマ

熱・冷却、GPU テクノロジ、ヒューマンインターフェース関係、並列化プログラミング、プログラミング言語、科学技術計算の今(どんなものがあるか、どのように使われるか、何を使っているか)

問9. Cell スピードチャレンジ 2007

非常に良かった	よかった	あってもよい	不要	その他	無回答
17	29	13	0	3	0

問10. 企業展示

非常に良かった	よかった	あってもよい	不要	見てない	無回答
7	24	20	2	8	1

以上